

2019年 10月26日(土) 10:00～18:00

公開シンポジウム

立教大学 池袋キャンパス 11号館 A203教室

近世哲学とキリスト教 正統と異端のはざままで

Early Modern Philosophy and Christianity: Between Orthodoxy and Heresy

ハン・ファン・ルーラー

ロッテルダム大学

津崎 良典

筑波大学

川添 美央子

慶應義塾大学

上野 修

大阪大学

加藤 喜之

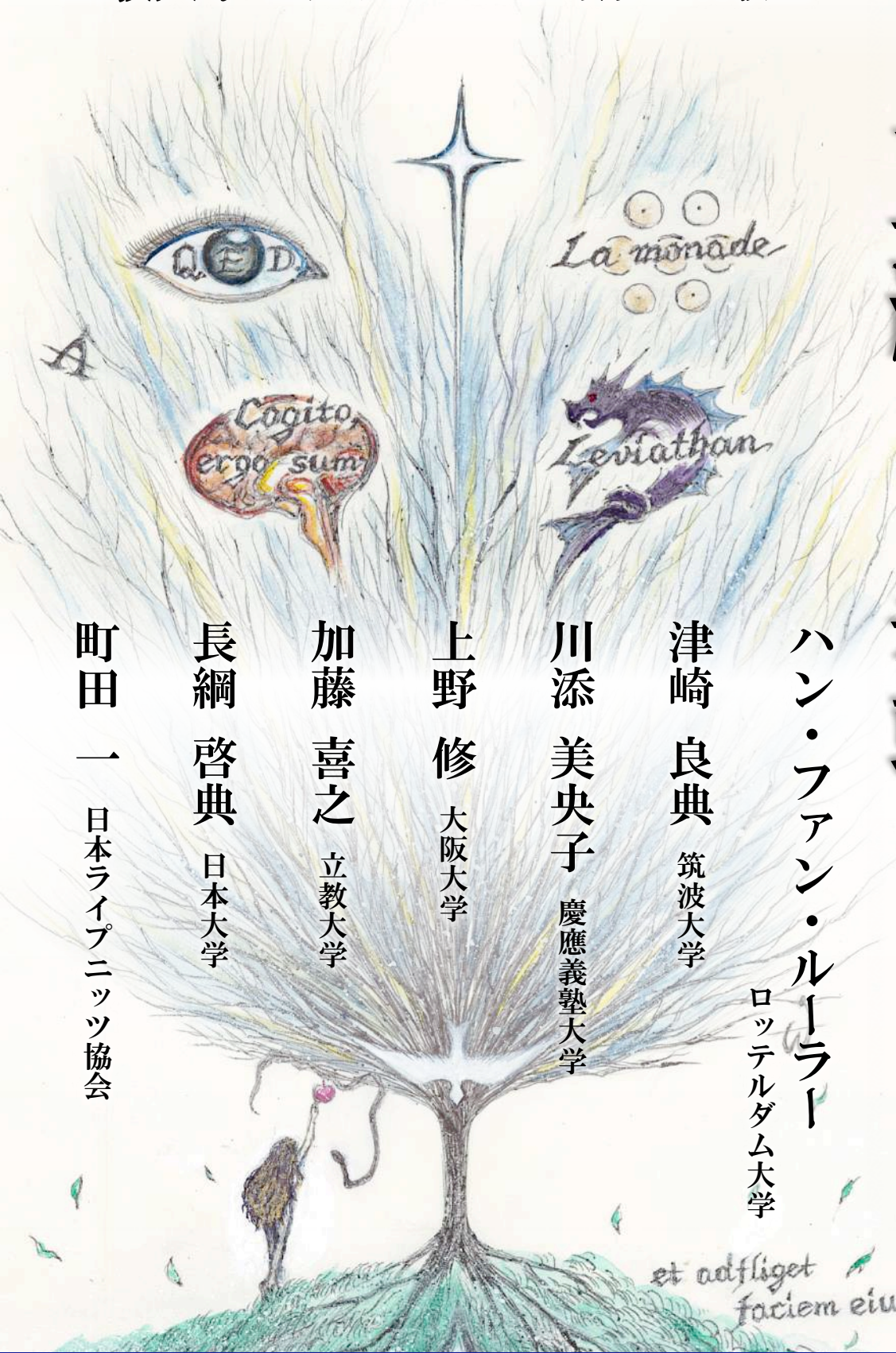
立教大学

長綱 啓典

日本大学

町田 一

日本ライプニッツ協会



主催:立教大学文学部キリスト教学科

共催:ライプニッツ協会、キリスト教学研究科

お問合せ先:立教大学学部事務一課 文学部キリスト教学科担当 Tel: 03-3985-4069

使用言語:日本語、英語

絵・ポスター・チラシ作成:絵師 本橋 Demir 瞳

Title: 《「異端」の始祖とその構造》 Original "heresy" and the structure

本シンポジウムは、JSPS科研費(課題番号:16KK0034)の助成を受けたものです。

公開シンポジウム

「近世哲学とキリスト教：正統と異端のはざままで」

Early Modern Philosophy and Christianity:
Between Orthodoxy and Heresy

2019年10月26日(土) 10:00~18:00
立教大学 池袋キャンパス 11号館A203教室

Schedule

開場 10:00

午前の部

10:15-10:30 趣旨説明 加藤 喜之

デカルト

10:30-11:30 ハン・ファン・ルーラー (ロッテルダム大学)
「Avoiding Metaphysics: The Absence of «Grounding» and the Primacy of Method in Descartes」(日本語訳配布予定)

11:30-12:15 津崎 良典 (筑波大学)
「デカルトとキリスト教霊性」

ホッブズ

12:15-13:00 川添 美央子 (慶應義塾大学)
「「正統」から「公共」へーホッブズの宗教論と真理ー」

昼休み 13:00-14:00

午後の部

スピノザ

14:00-14:45 上野 修 (大阪大学)
「証明と解釈ースピノザの寛容ー」

14:45-15:30 加藤 喜之 (立教大学)
「聖霊の果実ースピノザの政治哲学における公同の教会ー」

休憩 15:30-15:45

ライプニッツ

15:45-16:30 長綱 啓典 (日本大学)
「ライプニッツとボッシュエ」

16:30-17:15 町田 一 (日本ライプニッツ協会)
「化体の形而上学ーライプニッツ『キリスト教の糾明』(1686年頃)におけるー」

全体討議 17:15-18:00

概要

西欧近世哲学の研究において、広義の「神」や「キリスト教」といった概念は、しばしば考察の対象となる。しかしながら、近世の哲学者たちの論考が当時の権力主体としてのキリスト教会との関係において論じられることは少ない。権力主体としてのキリスト教会とは、具体的にいうと正統、あるいは異端的な思想を選別し、称揚あるいは排除する枠組みを指す。これは単に思想の問題だけではなく、公職の存続や公共空間での言説の流布を統御する政治的なものでもあった。近世の哲学者たちは、まさにこうした枠組みのなかで、それとの調和、あるいはその無効化をもとめた思索活動を行っており、そこに光を当てることで近世哲学の従来理解は刷新されるだろう。こうした見通しのもと、本シンポジウムでは、デカルト、ホッブズ、スピノザ、ライプニッツの国内外の専門家7名が講演を行い、近世における哲学とキリスト教の関係について考察を深める。

海外特別講師紹介

ハン・ファン・ルーラー
Han Van Ruler



ロッテルダム大学哲学部教授。フローニンゲン大学哲学部で博士号取得。専門は近世哲学、とくにデカルトやデカルト主義者たちの哲学・宗教思想、またエラスムス以降の倫理学の歴史。著書に*The Crisis of Causality: Voetius and Descartes on God, Nature and Change* (Brill, 1995)、*Arnold Geulincx: Ethics* (Brill, 2006)、*Utopia 1516-2016: More's Eccentric Essay and its Activist Aftermath* (Amsterdam University Press, 2017)など多数。Brill's *Studies in Intellectual History*の主任編集者でもある。

Workshop :

René Descartes and History of Ideas

日時:10月25日(金)15時~18時半

場所:東京大学文学部

法文二号館二階哲学研究室

提題:ハン・ファン・ルーラー

コメンテーター:

笠松和也(東京大学)、鈴木泉(東京大学) 他

司会:加藤喜之(立教大学)

使用言語:英語

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_01_02_j.html

